

# UR都市機構が取り組む復興支援MAP2018

※データは平成30年4月1日時点 ※災害公営住宅整備事業の表記戸数は建設計画戸数  
※名称のうち、町営住宅、市営住宅、住宅、復興住宅、団地、アパート等の記載は省略している

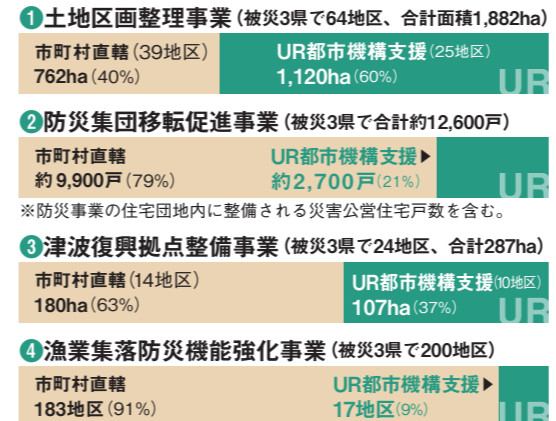


定期的に情報を更新しています。  
<https://www.ur-net.go.jp/saigai/>



## UR都市機構の支援状況

※平成29年9月末時点における見直し (平成29年11月17日復興庁公表「住まいの復興工程表」、UR調べをもとに作成)



復興市街地整備事業

## 復興市街地整備事業

津波被災地域において、土地区画整理事業は計画面積の約6割を支援。原子力災害被災地域においては、福島県大熊町・双葉町・浪江町の3町の復興拠点を中心に、各町の復興まちづくりにおける計画策定・事業支援等を本格化。大川原・中野・棚塩の計3地区約117haの事業を受託

## 災害公営住宅整備事業

被災3県の計画戸数の約2割にあたる5,951戸を整備。平成27年度までに要請を受けた5,833戸全てについて、平成29年度末までに完成・引き渡し済み

## 被災者の生活再建の早期実現に向けた取り組み

「まちに人が戻る」ことを目指し、にぎわい再生のための取り組みも積極的に実施。自宅などの再建を考えている地権者の方を対象に、宅地の完成前に現地見学会を開催して必要な情報を提供。また、災害公営住宅におけるコミュニティー形成支援として、災害公営住宅の集会所の利用促進を通じた入居者間の交流を育むきっかけづくりなども実施。

